



25春闘について
情報にしました⑧

春闘勝利のための三要素①

- ① **支払い能力** → 会社が賃上げできる決算状況か？
- ② **世間相場** → 他の企業も賃上げする流れになっているか？
- ③ **組織力** → 会社と組合の力関係は？

2025JR総連春闘に当てはめてみると……

① 支払い能力

HACHIOJI JR東労組八王子地本

発行責任者 2025/1/14
野中 広俊 No.56

JR東日本 年末年始ご利用状況
(2024年12月27日~2025年1月5日)

コロナ前を上回る実績!

期間中の新幹線・在来線のご利用状況(主要16区間計)

本年	前年	前年比	2019年度比
456.8万人	409.9万人	111%	102.2%

2019年はコロナ禍前の最高水準の実績

ここまでの実績を出した社員の奮闘に報いるため、
会社は過去最高のペアで答えるべきだ!

春闘勝利のための三要素

- ① 支払い能力⇒この実績から見て、支払い能力は十分にある!
- ② 世間相場⇒24春闘では世間の賃上げ平均に満たない回答!
- ③ 組織力 ⇒24春闘では職場で働く仲間から13000件を超える声が本部に届く!
25春闘は24春闘以上のたたかいで、24春闘を大幅に超える回答を勝ち取ろう!

2024年度年末年始期間

(2024年12月27日~2025年1月5日)

対前年比 **111%**

コロナ禍直前の2019年度比 **102.2%**

コロナ禍前を上回る実績!



2025年3月期第3四半期決算

運輸単体の営業利益は対前年比 **122.9%**

連結の純利益(儲け)は対前年比 **117%**

コロナ前と同水準=過去最高レベルの実績!



八王子地本春闘総決起集会

2月28日(金)18:30~ 八王子支部会議室

どう見ても支払い能力は十分にある!

私たちJRで働く労働者の団結力で

2025JR総連春闘をたたかうぞ!

HACHIOJI JR東労組八王子地本

発行責任者 2025/2/8
野中 広俊 No.75

JR東日本 **大幅な増収・増益!**

2025年3月期 第3四半期決算

運輸単体の営業利益⇒対前年比387億円・122.9%増加!(2084億円)
連結の営業収益⇒対前年比1250億円・106.2%増加!(2兆1260億円)
連結の営業利益⇒対前年比540億円・118.1%増加!(3525億円)
連結の純利益 ⇒対前年比314億円・117%増加!(2166億円)

2025年3月期の業績予想・配当予想も変更なし!
連結決算の純利益は年度末目標をすでに達成!
私たちはこれまで稼いでいたの? コロナ前より良くなっているよ!

職場で奮闘する仲間の奮闘で順調な業績を達成!
しているはずなのに…

何でコロナ前水準で稼いでいるのに給与・期末手当に反映されなかったの?
コロナ前より人件費が少なくなって、働き度は上がっているはず…

JR東日本の人件費
2023年12月 3042億円⇒2024年12月 3016億円 **1年で25億円も減少!**
JR東日本の社員一人当たりの売上高(労働条件改善の歩み2024参照)
2019年 3874万円⇒2023年 4315万円 2019年から2023年で**441万円増加!**

多くの職場で要員不足と言われ、「融合と連携」の名で企画業務など多くの業務を担い、過去最高の働き度なのに人件費は減っています